

〔資料ノート〕

「近代化」購入図書資料一覧 (No.1)

- ① 辻清明編 「資料 戦後20年史」 1 政治 1966年 日本評論社刊
- ② 有沢広已・稲葉秀三編 「資料 戦後20年史」 2 経済 1966年 日本評論社刊
- ③ 末川博編 「資料 戦後20年史」 3 法律 1966年 日本評論社刊
- ④ 大河内一男編 「資料 戦後20年史」 4 労働 1966年 日本評論社刊
- ⑤ 鶴飼信成・福島正夫・川島武宜・辻清明編 「講座 日本近代法発達史」 1～10 10冊  
1959年 勁草書房刊
- ⑥ 高橋亀吉著 「明治大正産業発達史」 1966年 柏書房刊
- ⑦ 桑野仁著 「戦時通貨工作史論」 — 日中通貨戦の分析 — 昭和40年法政大学出版局刊
- ⑧ 黒田謙一著 「日本植民思想史」 昭和17年 弘文堂書房刊
- ⑨ 石田興平著 「満州における植民地経済の史的展開」
- ⑩ 満史会編 「満州開発40年史」 上・下・補各巻 3冊 1965年 満州開発40年史刊行会刊
- ⑪ 伊藤武雄著 「満鉄に生きて」 昭和39年 勁草書房刊
- ⑫ 菊地寛著 「満鉄外史」 昭和41年 原書房刊
- ⑬ 近藤弼一編 「太平洋戦下の朝鮮」(1) (朝鮮総督府予算関係重要文書修編) 昭和37年  
財団法人友邦協会刊
- ⑭ 近藤弼一編 「太平洋戦下の朝鮮」(2) (朝鮮総督府予算「公債」関係重要文書修編) 昭和  
37年 財団法人友邦協会刊
- ⑮ 近藤弼一編 「太平洋戦下の朝鮮」(3) (朝鮮総督府予算「税制」関係重要文書修編) 昭和  
37年 財団法人友邦協会刊
- ⑯ 近藤弼一編 「太平洋戦下の朝鮮」(4) (朝鮮総督府予算「食糧」関係重要文書修編) 昭  
和37年 財団法人友邦協会刊
- ⑰ 近藤弼一編 「太平洋戦下の朝鮮」(5) (終政期—生産・貯蓄・金融・輸送力・労働事情  
(議会説明資料修編) 昭和37年 財団法人友邦協会刊

## ＜ 編 集 後 記 ＞

1. 本号には、去る11月モスクワで開かれた第1回日ソマルクス主義経済学者シンポジウムに参加された森田桐郎氏の報告をいただきました。日ソ両国の研究者の注目を集めておこなわれたシンポジウムの内容が、いきいきと伝えられています。参加諸学者の発言を通じて、ソ連において研究対象となっているもっとも現代的な諸課題をうかがい知ることができ、非常に示唆的です。なお、ソ連『世界経済・国際関係研究所』所員の研究テーマ（発表予定の著書を含む）のリストは最新のものであり、諸兄の積極的なご利用を望みます。

また、越後和典氏からは、中村秀一郎氏の著書『日本産業と寡占体制』の書評をいただきました。非常にご多忙のなかで、労作を寄せられました越後氏に謝意を表します。諸兄のご討議をいっそう深める契機にさせていただきたいと思います。

2. 本号までの所員の研究業績は次のとおりです。

著訳書 内田義彦「資本論の世界」岩波書店 1966. 11。

森田桐郎「国際経済関係にたいする現実的な接近方法の理論的意味について——伝統的国際経済理論批判——」（正村公宏氏と共訳）専修大学社会科学研究所資料1. 1966. 11。

佐々木享「技術教育と災害問題」（原正敏氏と共著）国土社 1966. 12。

論文 小林義雄「日米経済関係の新段階」世界経済評論 1966. 10月号

高橋七五三「日本農業・二つの問題—稲作農業と零細経営—」経済セミナー 1966. 12月号

森田桐郎「横浜正金銀行の発展—日露戦争～昭和恐慌」、交詢社刊『日本産業発達史』第26巻『銀行』所収

森田桐郎「南北問題と日本資本主義」、日本評論社『現代日本資本主義講座』第3巻所収

玉垣良典「開放体制と日本資本主義」、同上所収

〔事務局：隅野，加藤（佑），宮下記〕

東京都千代田区神田仲保町3の8

専修大学社会科学研究所 電話 (265) 6211～20〔内線53〕

（発行者） 山 田 盛 太 郎